

(様式第11)

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
患者に合わせて鍼刺激を自動調節し、ヒト自律神経を確実に治療する、サーボ電気鍼臨床実用装置の開発	神谷 厚範	循環動態機能部	19,240,000	補委 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
カテーテル式マイクロ能動循環補助デバイスの研究開発	星 英男	人工臓器部	16,900,000	補委 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
遺伝子診断の脱医療化・市場化が来る倫理社会課題	森崎 隆幸	バイオサイエンス部	650,000	補委 科学技術振興調整費
自己細胞移植再生医工学における細胞播種手技の確立とPETによる組織再生過程の追跡	飯田 秀博	放射線医学部	7,634,000	補委 原子力試験研究費
患者に合わせて鍼刺激を自動調整し、ヒト自律神経を確実に治療するサーボ電気鍼臨床実用装置の開発	山岡 哲二	生体工学部	6,812,000	補委 原子力試験研究費
心不全の診療支援のためのSPECT/PETによる新しい心臓機能解析の技術開発と臨床評価	石田 良雄	放射線診療部	3,223,000	補委 原子力試験研究費
PET胸部検査における体動補正システムの開発と定量的心筋機能評価の迅速・高精度化	渡部 浩司	放射線医学部	5,192,000	補委 原子力試験研究費
呼気ガス質量分析診断法の開発と臨床応用	下内 章人	病因部	5,720,000	補委 文部科学省科学研究費
循環器系人工組織のプレインプランテーションによる体内自己組織化	中谷 武嗣	臓器移植部	9,620,000	補委 文部科学省科学研究費
緊急使用および長期使用が可能な抗凝固療法不要の次世代型PCPS装置の実用化開発	巽 英介	人工臓器部	10,790,000	補委 文部科学省科学研究費
造血幹細胞特異的吸着性表面を有する生体吸収性スキヤフォールドを用いた血管組織再生	山岡 哲二	生体工学部	2,470,000	補委 文部科学省科学研究費
RasファミリーG蛋白質Repl-R-Rasによる血管内皮細胞間接着の検討	望月 直樹	循環器形態部	4,550,000	補委 文部科学省科学研究費
糖尿病予防の長期介入研究－実践支援型教材による長期効果の有効性の検討	岡山 明	予防検診部	170,326	補委 文部科学省科学研究費
血栓性血小板減少性紫斑病の原因遺伝子ADAMTS13の研究	宮田 敏行	病因部	5,720,000	補委 文部科学省科学研究費
恒久的使用を目的とした次世代型体内埋込み式補助人工心臓システムの総合実用化研究	本間 章彦	人工臓器部	5,850,000	補委 文部科学省科学研究費
統合的人体シミュレーションを目指したバーチャル心臓の機能モジュール化の研究	中沢 一雄	研究機器管理室	5,330,000	補委 文部科学省科学研究費
ペプチドーム解析に基づく組織特異的なプロセシング予測法の開発	南野 直人	薬理部	6,500,000	補委 文部科学省科学研究費
ターボ血液ポンプの適用範囲拡大を目指したポンプの多段化に関する研究	築谷 朋典	人工臓器部	2,990,000	補委 文部科学省科学研究費

小計18件

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
循環器機能異常とそれに起因する臓器障害メカニズムの解明	沢村 達也	脈管生理部	9,230,000	補委 文部科学省科学研究所費
A D A M ファミリー関連タンパク質の立体構造と作用機構の解明	武田 壮一	心臓生理部	12,870,000	補委 文部科学省科学研究所費
筋変性疾患におけるトランスポータ・チャネルの病態的意義の解明と治療への応用	若林 繁夫	循環分子生理部	6,890,000	補委 文部科学省科学研究所費
アデノシンによる心不全診断・治療におけるトランスレーショナル研究	北風 政史	臨床研究開発部	11,700,000	補委 文部科学省科学研究所費
M H C 確立ミニブタ同種腎移植モデルを用いた慢性移植腎血管病変に対するH G F の効果	佐田 正晴	再生医療部	9,880,000	補委 文部科学省科学研究所費
健康推進活動を目指す疾患関連遺伝子の新規網羅的変異部位釣り上げ法の開発と応用	高木 敦子	薬理部	1,950,000	補委 文部科学省科学研究所費
コンピューター制御による、急性心筋梗塞後の循環管理を支援するシステムの開発	上村 和紀	循環動態機能部	1,690,000	補委 文部科学省科学研究所費
筋スクリオチド代謝とAMP活性化プロテインキナーゼに関する機能解析	森崎 隆幸	バイオサイエンス部	2,340,000	補委 文部科学省科学研究所費
カーボンナノ粒子のエピジェネティックな遺伝的影響と機能	丹羽 保晴	疫学部	2,210,000	補委 文部科学省科学研究所費
日米の血中コレステリルエステル転送蛋白およびその規定要因と冠状動脈石灰化の関連	岡村 智教	予防検診部	2,055,713	補委 文部科学省科学研究所費
心筋症・心不全発症における伸展刺激感受性チャネルの病態的役割	岩田 純子	循環分子生理部	2,080,000	補委 文部科学省科学研究所費
生理活性ペプチドの細胞分化促進作用を応用した新しい動脈硬化治療法の開発	堀尾 武史	外来部	1,690,000	補委 文部科学省科学研究所費
BMP-3 の心・血管系における生理作用および病態生理学的意義の解明	日野 純	生化学部	1,170,000	補委 文部科学省科学研究所費
変異導入方を用いた β 3 インテグリンに関わるシグナル伝達分子の同定	本田 繁則	病因部	1,690,000	補委 文部科学省科学研究所費
脳虚血後の環境要因が与える脳機能再生メカニズムの解明：脳血流量と神経再生との関連	横田 千晶	リハビリテーション部	1,300,000	補委 文部科学省科学研究所費
心拍出量を増加させる閉ループ心周期人工呼吸の開発	神谷 厚範	循環動態機能部	1,690,000	補委 文部科学省科学研究所費
ハイドロキシアパタイト単結晶複合体ナノ界面の細胞機能	古賀 勉	生体工学部	1,950,000	補委 文部科学省科学研究所費
人工心臓装着中の重症心不全患者に対する足熱療法による血管内皮機能・心機能改善効果	駒村 和雄	循環動態機能部	2,340,000	補委 文部科学省科学研究所費

小計18件

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
小胞体膜タンパク質によるタンパク質品質管理に関する研究	小亀 浩市	バイオサイエンス部	2,340,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
細胞内Ca ²⁺ センサータンパク質NCS-1の心臓における生理機能の解明	西谷 友重	心臓生理部	2,730,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
睡眠時無呼吸症候群と代謝性症候群および循環器疾患との関係に関する研究	小久保 喜弘	予防検診部	2,730,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
心筋梗塞後重症心不全に対する最新薬物治療法の開発	李 梅花	循環動態機能部	2,340,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
内因性心臓保護機構の分子解明－新しい心不全治療法の開発に向けた基盤的研究	岸本 一郎	臨床検査部	2,340,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
若年性大動脈解離性疾患の原因遺伝子の解析と探求	森崎 裕子	バイオサイエンス部	2,210,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
s i RNAを用いた肺高血圧治療法の開発	永谷 憲歳	再生医療部	2,340,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
生活習慣病に関わる新規生理活性ペプチドの探索と機能解析	宮里 幹也	生化学部	2,730,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
同位体酸素O-17を使用したMRI脳灌流計測技術開発	佐藤 博司	先進診断機器開発室	1,170,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
虚血に伴う心臓自律神経過剰興奮機序とその心筋傷害に及ぼす影響	秋山 剛	心臓生理部	2,990,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
日常生活活動におけるストレスの定量的評価法の開発と臨床応用	下内 章人	病因部	500,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
ストレッチ感受性Ca ²⁺ チャネルを標的にした筋変性疾患治療薬物の開発	若林 繁夫	循環分子生理部	1,000,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
新しい原理に基づく低エネルギー除細動法の開発に関する基礎研究	稻垣 正司	循環動態機能部	1,400,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
人工心臓に適する機械弁の開発を目的とした流体工学的観点からの基礎研究	妙中 義之	副所長	1,700,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
移植血管組織の石灰化に関する研究	中谷 武嗣	臓器移植部	1,700,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
新規循環調節ペプチドの探索と機能解析に関する研究	吉田 守克	生化学部	1,600,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
F0遺伝子ノックダウン法を用いた、心筋分化誘導・決定に関わる新規因子の同定と解析	白井 学	バイオサイエンス部	1,700,000	○文部科学省科学研究費 ○補委
新規オーファンGPCRリガンドの探索と機能解析による新たな内分泌調整機構の解明	森 健二	生化学部	1,600,000	○文部科学省科学研究費 ○補委

小計18件

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
遺伝子改変マウスを用いたADAMTS13のin vivo機能解析	坂野 史郎	脈管生理部	1,700,000	○ 文部科学省科学研究費
血管内病態診断のためのマルチモダリティ画像重ね合わせ技術の開発	越野 一博	放射線医学部	900,000	○ 文部科学省科学研究費
患者個人に適応した慢性心不全に対する安全な運動療法の本格的実用システムの開発	水野 正樹	循環動態機能部	2,100,000	○ 文部科学省科学研究費
筋強直性ジストロフィ症に関連する選択的スプライシング制御因子の構造生物学的研究	柴田 洋之	心臓生理部	1,900,000	○ 文部科学省科学研究費
低分子量G蛋白質Rap1による細胞間接着制御機構とその生体内における役割の解析	福原 茂朋	循環器形態部	1,500,000	○ 文部科学省科学研究費
リボソームサブユニット解離機構	廣川 剛	疫学部	1,600,000	○ 文部科学省科学研究費
血管内皮細胞作動分子の相互作用による血管機能の病的変化の誘導機構に関する研究	藤田 佳子	脈管生理部	1,700,000	○ 文部科学省科学研究費
亜鉛の新しい生理活性の発見と生活習慣病対策への応用	林 久美子	薬理部	2,200,000	○ 文部科学省科学研究費
生理活性ペプチドの特異性を生かした新しい循環器疾患治療法の開発	福留 健	病因部	2,000,000	○ 文部科学省科学研究費
新規足細胞保護因子および傷害因子の同定と新たな糸球体再生・修復治療法の開発	澤井 一智	生化学部	2,000,000	○ 文部科学省科学研究費
メタボリックシンドロームにおける腎障害進展のメカニズムの解明	槇野 久士	外来部	2,000,000	○ 文部科学省科学研究費
生理活性ペプチドを用いた新規心血管神経脂肪保護再生療法の開発	山原 研一	再生医療部	1,700,000	○ 文部科学省科学研究費
G蛋白質シグナルによる物質輸送ダイナミズムのバイオイメージング解析	望月 直樹	循環器形態部	13,600,000	○ 文部科学省科学研究費
Na+/H+アンチポータの機能制御複合体を構成する新規タンパク質の探索	若林 繁夫	循環分子生理部	2,500,000	○ 文部科学省科学研究費
膜プロトセンサーの細胞内イオンセンサーとの相互作用による活性制御機構の解明	若林 繁夫	循環分子生理部	13,700,000	○ 文部科学省科学研究費
クロマチン構造変換を介した心筋変性発症機序の解明～心臓のエピジェネティクス～	朝野 仁裕	循環動態機能部	1,100,000	○ 文部科学省科学研究費
超高解像度分子イメージング装置と新規治療案評価システムの構築	飯田 秀博	放射線医学部	1,200,000	○ 文部科学省科学研究費
高感度皮膚ガス分析システムの開発と臨床応用	野瀬 和利	病因部	1,100,000	○ 文部科学省科学研究費

小計18件

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。